

2017年1月22日



礼拝：9時半～
聖書の学び：11時～



神原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org
4872 Bishop St, Cypress, CA 90630
Facebook: オレンジ郡キリスト教会
ホームページ: www.occc.org



[教会年間聖句]
全世界に出て行って、すべての造られたものに福音を宣べ伝えよ。
マルコ16:15



☆集会案内☆

日曜礼拝 : 09:30-10:40
ブレイク : 10:45-11:00
パイスタ : 11:00-12:00
みふみ会 : (水) 10:00-
定例祈禱会 : (水) 18:30-

20日、アメリカ大統領の就任式が執り行われました。今回の大統領選挙ほど、様々な意味で注目されたことは近年なかったのではないかと思いますがいよいよこの日を迎え、新しいアメリカの一步が踏み出されました。

大統領就任式には牧師が立ち合い、聖書に手を置いて宣誓が行われます。もちろんトランプ大統領も、またペンス副大統領も、それぞれの聖書に手を置き、神の前に厳粛な宣言の時を持ちました。

私はその就任式をインターネットで見えていましたが、就任式の最後に牧師たちが祈ったその場面がとても心に残りました。

アフリカ系アメリカ人のウェイン・T・ジャクソン牧師は「傷が癒されますように…」と祈りました。色々な意味が含まれていたと思いますが、選挙期間中に傷ついた人たち、今なお不安の中にいる、あるいはデモを当日行っていた人たちのことも含まれていたのだらうと想像しました。

また、フランクリン・グラハム牧師(ピリー・グラハム師の息子)は、聖書を引用しました。

「すべての人のために、また王とすべての高い地位にある人たちのために願い、祈り、とりなし、感謝がささげられるようにしなさい。それは、私たちが敬虔に、また、威厳をもって、平安で静かな一生を過ごすためです。」 I テモテ 2:1~2

大統領が聖書に手を置いて宣言したそのことが神様の前に誠実であるように、神様の御旨になった国として祝福を受けることが出来るように、私達も祈ろうではありませんか。



《使徒信条》

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを裁き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

《主の祈り》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるし給え。我らを試みに会わず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。私たちの教会は18世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。